

百舌鳥・古市古墳群の顕著な普遍的価値の証明のための
類似資産比較研究基礎調査委託業務の選定結果について

百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議（以下「推進本部会議」という。）では、世界に誇ることのできる歴史遺産である百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産への登録をめざして取り組んでおります。

ユネスコ世界遺産委員会へ提出する推薦書作成に向けて、海外の類似資産との比較研究により百舌鳥・古市古墳群の顕著な普遍的価値を証明する必要があります。

このたび、比較研究の手法も含め、世界遺産及び近年の世界遺産登録の動向を熟知し、類似資産の比較研究を行う能力のある団体等による企画提案を公募し、「百舌鳥・古市古墳群の顕著な普遍的価値の証明のための類似資産比較研究基礎調査委託業務にかかる選定委員会」における審査により最優秀提案事業者が選定されましたので、お知らせいたします。

記

1 審査

上記選定委員会において、事業者からの企画提案について、3名の選定委員による審査を行い、優秀作品を選抜のうえ審議により最も評価の高い者を最優秀提案事業者に選定しました。

(1) 審査日時：平成24年1月27日（金曜日）

(2) 開催場所：大阪府咲洲庁舎会議室

2 最優秀提案事業者

株式会社 文化財保存計画協会（提示金額 3,150,000円）

3 選定結果の概要

(1) 提案事業者：株式会社 文化財保存計画協会

株式会社 プレック研究所

(2) 審査対象件数：2件

(3) 評価点：総合263点

(内訳) 企画提案にあたっての考え方 54点

類似資産抽出の方向性 78点

類似資産比較の内容 75点

実施体制 26点

価格点 30点

* 募集要項の結果公表に基づき、応募者が2者であったため次点の評価点は公表しない。

(4) 選定理由

- ・ 類似資産を抽出する方向性及び分析手法が具体的であった点
- ・ 応募金額による価格点差が大きい点

4. 選定委員会委員

(◎委員長)

(敬省略)

| 氏名 | 所属・役職等 | 選任理由 |
|---------|-------------------|---------------|
| ◎ 和田 晴吾 | 立命館大学教授 | 考古学(古墳時代)の専門家 |
| 宗田 好史 | 京都府立大学准教授 | 都市計画・世界遺産の専門家 |
| 藤澤 広和 | 堺商工会議所 地域・産業振興部次長 | 地域の産業振興の精通者 |